

平成4年度支部総会報告(1)

九州支部

日時：平成4年5月8日(15:30~19:30)

場所：九州電力㈱

議題：

1. 平成3年度事業報告

(1) 総会

平成3年5月24日(九州電力㈱)

- ① 平成2年度事業報告および決算報告
- ② 平成3年度事業計画および予算案
- ③ 支部役員選出について

(2) 運営委員会

平成3年3月11日

平成3年度活動方針の作成

(3) 幹事会

平成3年3月11日

平成3年度活動方針の作成

(4) 講演会

平成3年5月24日総会終了後、同会場において開催した。

講師：中野一夫(㈱構造計画研究所)

演題：最近のシミュレーション技術の動向と有効性

(5) 定例研究会および講演会

日時	テーマ	講師
8月29日	ハイウェイバス座席予約システム 柔らかない意思決定支援システムについて 情報システム構築とネットワーク技術開発の動向	西日本鉄道㈱情報システム部 池上国亮 九州工業大学工学部大学院 吉田和明 九州大学大型計算機センター 古川哲也
10月18日	CIMシミュレーション装置等	
11月29日	原価企画と原価改善活動 熱延フェジィ制御	西南学院大学 浜田和樹 新日本製鉄㈱八幡製鉄所 佐藤直樹

	学習における最近の話題	九州工業大学情報工学部 矢嶋虎夫
4年2月26日	製鉄所における大型計算機の役割とそのパフォーマンス管理システムについて GEにおける企業戦略システム 化学プラントを対象としたモデルベースの異常診断システム	住友金属工業㈱小倉システム室 小林 斉 九州産業大学経営学部 T.D.Keeley 九州大学工学部 松山久義

(6) その他の活動

支部ニュース(4回)

2. 平成3年度決算報告

一般会計

(単位：円)

収支	項目	予算額	決算額
収入	前年度繰越金	635,456	635,456
	本部交付金(年度会費)	505,400	505,400
	本部交付金(講演会)	18,000	18,000
	利息	11,000	10,564
	その他	0	10,000
	合計		1,169,856
支出	会議費(総会)	100,000	64,500
	会議費(支部長会議費)	70,000	70,000
	運営会議費	30,000	10,000
	幹事会議費	30,000	14,000
	研究活動費		
	研究会費(含講演会)	190,000	135,920
	見学会費	10,000	0
	通信運搬費	120,000	125,496
	消耗品費	5,000	4,200
	平成3年度全国大会補助 その他	150,000 5,000	190,641 0
合計		710,000	614,757
残高	次年度繰越金	459,856	564,663

3. 平成4年度事業計画(カッコ内は担当者)

日時	
4月	総会、講演会(支部長)

8月	研究会(九電, 九大), 講演会(九産大)
10月	見学会(安川電機)
11月	研究会(安川電機, 九工大), 講演会(九大)
5年2月	研究会(西鉄, 西南大), 講演会(九工大)

4. 平成4年度予算

一般会計 (単位:円)

収支	項目	予算額	
収入	前年度繰越金	564,663	正会員
	本部交付金(年度会費)	500,600	243,000
	本部交付金(講演会)	18,000	賛助会員
	利息	11,000	257,600
	合計	1,094,263	
支出	会議費(総会)	100,000	
	会議費(支部長会議費)	70,000	
	運営会議費	30,000	
	幹事会議費	30,000	
	研究活動費		
	研究会費(含講演会)	190,000	
	見学会費	10,000	
	通信運搬費	120,000	
	消耗品費	5,000	
その他	5,000		
	合計	560,000	
残高	次年度繰越金	534,263	

5. 平成4年度支部役員

支部長 岩本誠一
 副支部長 滝水莞爾, 村上周太
 支部 須永照雄, 児玉正憲, 松山久義, 山川
 運営委員 典宏, 藤野義一, 藤戸正行, 野村 武,
 横山 清, 大山立雄, 小柳 伸, 松尾
 俊彦, 小崎将昭, 畑 正満
 支部監事 浜田和樹, 阿南信博
 研究会幹事 小山由克, 松尾俊彦, 北見正則, 堀尾
 宏一, 小関要司, 時永祥三, 前田 博,
 浜田和樹, 国狭武巳, 佐藤正人

中国・四国支部

日時: 平成4年3月24日

場所: 中国電力㈱

議題:

1. 平成3年度事業報告

- (1) 総会 1回
 日時: 平成3年3月6日
 場所: 中国電力㈱
 議題: 平成2年度事業・決算報告
 平成3年度支部役員選出
 平成3年度事業・予算計画
 その他
- (2) 役員会 1回
 日時: 平成3年3月6日
- (3) 幹事会 3回
 日時: 平成3年3月6日, 11月28日, 4年2月26日
- (4) 講演会 6回(内, 定例講演会1回)
 - 1) 日時: 平成3年3月6日
 場所: 中国電力㈱
 演題: 日本の土木建築における曲線の数理について
 講師: 柳井 浩(慶応義塾大学)
 - 2) 日時: 平成3年7月25日
 場所: 中国電力㈱
 演題: 集団による意思決定の支援
 講師: 山田善靖(東京理科大学)
 (共催: 日本経営工学会中国四国支部)
 - 3) 日時: 平成3年9月14日
 場所: 広島県情報プラザ
 演題: 魅力商品とその売れ行き
 講師: 秋庭雅夫(東京理科大学)
 (共催: 日本経営工学会中国四国支部, 広島管理技術研修会)
 - 4) 日時: 平成3年9月20日
 場所: マツダ㈱
 演題: シナリオ法によるポートフォリオ分析
 講師: 澤木勝茂(南山大学)
 - 5) 日時: 平成3年11月15日
 場所: 中国電力㈱
 演題: 人工現実の仮想空間での意思決定システムとその応用
 講師: 野村淳二(松下電工㈱)
 (定例講演会)
 - 6) 日時: 平成3年12月25日
 場所: 広島市工業技術センター
 演題: 新理論「経営トータルシミュレーションからみた生産の成功・失敗のキーポイントに

ついて」

講 師：矢矧晴一郎（矢矧コンサルタント㈱）

(5) 研究発表会 1回

日 時：平成3年7月5日

場 所：中国電力㈱

演題1：新製品開発におけるPDP Cの運用事例

講 師：藤本知士（西川ゴム工業㈱）

演題2：DSSの事例

講 師：内海良夫（㈱YS企画）

(6) ORサロン 1回

日 時：平成4年2月19日

場 所：中国電力㈱

演題1：料金業務日程表作成

講 師：梶川祐朗（中国情報システムサービス㈱）

演題2：AHPシート開発をめぐる2, 3の話題

講 師：権藤 元, 桐本康寿（近畿大学）

（共催：DSSジェネレータ研究部会）

(7) シンポジウム 2回

1) 日 時：平成4年1月16日

場 所：広島大学工学部

演題：OR vs. 投資理論

講 師：権藤 元（近畿大学）ほか

2) 日 時：平成4年1月28日

場 所：岡山県赤磐郡赤坂町中央公民館

演題：C言語とORほか

講 師：仲川勇二（岡山理科大学）ほか

（共催：関西支部応用確率論研究会）

(8) 研究部会

1) 投資理論のOR研究部会

研究会 4回

2) ファジィとOR研究部会

研究会 4回

3) 地域経営研究部会

研究会 1回

(9) OR企業サロン（本部主催）への協力

日 時：平成3年10月4日

場 所：広島県情報プラザ

テーマ：(1) コミュニケーションとOR

(2) 経営雑感—企業の活性化について

スピーカー：(1) 支部長 近畿大学教授 権藤 元

ゲストスピーカー：

(2) JR西日本・アサヒビール会長

村井 勉

(10) ORセミナーの開催

日時：平成3年10月1日～10月4日

場所：広島県情報プラザ

プログラム：基調講演 ORとは

尾崎俊治（広島大学）ほか

2. 平成3年度会計決算報告書

(1) 収支決算書

平成3年3月1日～平成4年2月29日

（単位：円）

科 目	予 算	決 算	備 考
（収入の部）			
本部交付金	414,400	438,400	
預金利息	1,000	4,513	
その他	0	0	
①合計	415,400	442,913	
（支出の部）			
会議費	20,000	29,800	
講演会費	80,000	75,000	
研究発表会費	10,000	5,000	
ORサロン費	40,000	8,000	
シンポジウム費	150,000	107,000	
研究部会費	150,000	78,150	
通信費	80,000	85,625	
印刷費	30,000	30,000	
交通費	25,000	15,500	
事務費	20,000	7,346	
予備費	3,985	0	
②合計	608,985	441,421	
③当期運営残高		1,492	①-②
④前期繰越金		193,585	
⑤次期繰越金		195,077	③+④

(2) 貸借対照表

平成4年2月29日現在（単位：円）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	0	前期繰越金	193,585
預 金(1)	195,077	当期運営残高	1,492
合 計	195,077	合 計	195,077

3. 平成4年度事業計画

(1) 総 会 1 回

(2) 役 員 会 若干回

- (3) 幹事会 若干回
- (4) 講演会 4回
- (5) 研究発表会 若干回
- (6) ORサロン 若干回
- (7) シンポジウム 2回
- (8) 研究部会 若干回
- (9) ORセミナーの開催
- (10) OR企業サロンへの協力
- (11) 支部25周年記念行事
- (12) 会員増強活動
- (13) その他

(参考資料)

個人会員数推移状況

年度	76	79	82	85	88	89	90	91
会員数	100	126	127	134	129	150	154	153

賛助会員数 9社

4. 平成4年度予算

(単位：円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	195,077	会議費	30,000
本部交付金	438,400	講演会費	80,000
預金利息	2,000	研究発表会費	10,000
		ORサロン費	40,000
		シンポジウム費	150,000
		研究部会費	100,000
		通信費	90,000
		印刷費	30,000
		交通費	20,000
		事務費	70,000
		予備費	15,477
合 計	635,477	合 計	635,477

5. 平成4年度支部役員

- 支部長 尾崎俊治
- 副支部長 田中 博, 成久洋之, 長谷川忠彦, 数土文夫
- 支部評議員 石井博昭, 石田徳孝, 井塚滋夫, 河合一, 久保田洋志, 桑原兵二郎, 坂和正敏, 佐藤洋一, 住山哲夫, 平木秀作, 向井 勉, 藤永靖彦
- 支部監事 玉廣靖司, 和田 弘

支部幹事 井野口稔, 海生直人, 門田博隆, 金子雅彦, 亀山嘉正, 佐藤泰司, 椿 康和, 土肥 正, 中村仁士, 榊本隆之, 松富達夫, 松廣 斎, 村上義博, 山田 茂, 渡辺展男

支部顧問 青木兼一, 権藤 元

6. 支部規約の変更

1. 事務局変更にもなう第2条の変更

第2条 本支部は、事務所を広島県東広島市鏡山1丁目4-1広島大学工学部計数管理工学教室内におく。

2. 支部顧問を設ける

次の第10条を新設し、以下条文を繰り下げる。

第10条 本支部に支部顧問をおくことができる。

本支部の活動に特に貢献があった者を支部顧問として役員会が推薦し、これに基づいて支部長が委嘱する。支部顧問は支部の重要事項について支部長の諮問に応じて意見を述べ、随時会議に出席することができる。

3. 付則の追加

次の付則を追加し、あわせて、付則には条番号をつけないこととする。

本支部規約は、平成4年3月1日一部改正した。

関 西 支 部

日時：平成4年4月18日 14:00~17:00

場所：神戸大学工学部

議題：

1. 平成3年度事業報告

(1) 支部総会・記念講演会の開催

日時：平成3年4月13日

場所：中央電気倶楽部

記念講演：1) 加藤直樹(神戸商科大学)

(1989年OR学会文献賞受賞)

パラメトリック組合せ最適化問題とその応用

2) 卜部邦彦(株)マイカルシステムズ
流通業のPOSシステムの活用とSISへの展開

総会議題：1) 平成2年度事業報告・決算

2) 平成3年度事業計画・予算案

3) 支部役員選任

4) その他

• 秋季研究発表会の関西での開催の件

(2) 支部大会開催の件

必要と認められなかったので、開催を見合わせた。

(3) 支部研究講演会の開催

第1回

平成3年9月9日 (大阪大学工業会館)

間淵重昭 (神戸商科大学)

「野球の打者・投手の貢献度評価のための新しい指標」

大野勝久 (名古屋工業大学)

「かんぱんシステムの数理」

第2回

平成3年11月19日 (神戸教育会館)

亀田恒彦 (School of Computing Science, Simon Fraser Univ.)

「Estimating the shortest time to reach ϵ -neighbourhood of the stable state of an ergodic Markov process」

第3回

平成3年12月4日 (三田出版会)

Dr. Denis Smith (Liverpool Business School, Liverpool Polytechnic)

「イギリスにおけるエンジニア育成の現状と問題点」

第4回 (定例講演会)

平成4年2月15日 (芦大クラブ)

松永州司 (リコー情報システム(株))

「組織を創る情報、情報を活かす組織」

(4) 研究部会の開催

1) 最適化とその応用研究部会

主査：加藤直樹 (神戸商科大学)

幹事：一森哲男 (大阪工業大学)

木庭 淳 (神戸商科大学)

大阪、神戸、京都で5回の研究会を開催し、9人9件の発表がなされた。

2) 応用確率論研究部会

主査：寺岡義伸 (姫路工業大学)

幹事：濱田年男 (姫路短期大学)

大阪、神戸、西宮、岡山等で5回の研究会を開催し、11人11件の発表がなされた。

3) 情報システムの戦略的活用研究部会

主査：辻 新六 (神戸商科大学)

幹事：有馬昌宏 (神戸商科大学)

大阪、芦大クラブ等を会場に9回の研究会を開催し、9人9件の発表がなされた。

4) 人と先端技術研究部会

主査：藤井 進 (神戸大学)

幹事：岡本正昭 (大阪瓦斯(株))

大阪三田出版会において、10回の研究会を開催した。

(5) 見学会の開催

本年度は開催しなかった。

(6) 本部主催の「OR企業サロン」の関西地区での開催への協力

平成3年10月15日に(株)再春館製薬所社長西川通子氏をゲストスピーカーとして、東京大学経済学部教授梅沢豊氏をスピーカーとして迎え、関西大学百周年記念会館において開催された本部主催のOR企業サロンの開催に協力した。

(7) 秋季研究発表会開催への協力

平成3年10月16日～17日に関西大学百周年記念会館において開催された、本部主催秋季研究発表会に対する実行委員会を発足させ、開催に協力した。

(8) 本部研究普及委員会主催定例講演会の開催

日時：平成3年2月15日

場所：芦大クラブ

松永州司 (リコー情報システム(株))

「組織を創る情報、情報を活かす組織」

情報システムの戦略的活用研究部会

主査：辻 新六 (神戸商科大学)

(9) 計測自動制御学会創立30周年、関西支部創立25周年記念シンポジウム「計測・センサの最新の動向—知能化を中心として—」に協賛した。

2. 平成3年度決算報告

(1) 収支計算書

平成3年3月1日～平成4年2月29日

(収入の部)

(単位：円)

勘定科目	予算額	決算額	説明
①本部交付金	887,200	887,200	正会員 360名 賛助会員 21社
②その他収入	0	6,509	利息収入
③収入合計	887,200	893,709	今期の収入合計
④前期繰越金	181,342	181,342	前期からの繰越金
⑤合計	1,068,542	1,075,051	収入合計+ 前期繰越金

(支出の部)

勘定科目	予算額	決算額	説明
⑥会議費	120,000	129,514	3回の運営委員会費、記念講演会費
⑦講演会費	160,000	160,000	研究講演会を4回開催 (@40,000×4)
⑧研究部会費	200,000	200,000	4研究部会設置 (@50,000×4)
⑨見学会費	10,000	0	見学会は未開催
⑩通信費	160,000	114,527	ニューズレター5回發送予定で4回發送
⑪交通費	50,000	67,500	3回の運営委員会の運営委員交通費
⑫事務費	50,000	43,294	事務消耗品、ニューズレター發送アルバイト代他
⑬予備費	318,542	0	
⑭支出合計	1,068,542	714,835	今期の支出合計
⑮当期剰余金(③-⑭)	△181,342	178,874	今期の収支差額
⑯前期繰越金	181,342	181,342	前期からの繰越金
⑰合計	1,068,542	1,075,051	支出合計+当期剰余金+前期繰越金

(2) 貸借対照表

平成4年2月29日現在

(単位：円)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
銀行預金	342,219	前期繰越金	181,342
現金	17,997	当期剰余金	178,874
総合計	360,216	総合計	360,216

3. 平成3年度事業計画

(1) 総会の開催

日時：平成4年4月18日

場所：神戸大学工学部

記念講演：1) 中川義之(住友金属工業㈱)

鉄鋼製造プロセスにおけるトライ選択問題への多目的計画法への応用
(1990年度OR学会事例研究奨励賞受賞)

2) 日比野省三氏(中京大学)

ブレークスルー思考

総会議題：第1号議案 平成3年度事業報告・決算

第2号議案 平成4年度事業計画・予算

第3号議案 支部役員選出の件

第4号議案 その他

(2) 支部大会の開催

支部長が支部大会の開催を必要と判断したとき、運

営委員会と相談の上開催する。

(3) 支部研究講演会の開催

1) 4回を予定。

2) 担当主査は、各研究部会の主査が担当する。

3) 本部研究普及委員会主催の「定例講演会」の開催を含む。

(4) 研究部会の開催

予算や研究講演会実施の面から、1990年度からの4研究部会をさらにもう1年継続する。

1) 最適化との応用

主査：加藤直樹(神戸商科大学)

幹事：木庭 淳(神戸商科大学)

2) 応用確率論

主査：寺岡義伸(大阪府立大学)

幹事：濱田年男(姫路短期大学)

3) 情報システムの戦略的活用

主査：辻 新六(神戸商科大学)

幹事：有馬昌宏(神戸商科大学)

4) 人と先端技術

主査：藤井 進(神戸大学)

幹事：岡本正昭(大阪瓦斯㈱)

(5) 見学会開催の件

適当な見学先があれば開催する。(担当主査：未定)

(6) 本部主催のOR企業サロン関西地区での開催への協力

本部主催の「OR企業サロン」の関西地区での開催に協力する。

(7) 平成5年度春季研究発表会開催に向けて実行委員会を発足させる。

(8) その他

4. 平成4年度予算

平成4年3月1日～平成5年2月28日

(収入の部)

(単位：円)

勘定科目	予算案	説明
①本部交付金	1,011,400	正会員354名(-6), 賛助会員A21, B9(+9社: +10口). 124,200円増.
②その他収入	0	
③収入合計	1,011,400	92年度収入合計
③前期繰越金	360,216	前年度より178,874円増加
⑤合計	1,371,616	収入合計+前期繰越金

(支出の部)

勘定科目	予算案	説明
⑥会議費	200,000	記念講演謝礼 (@20,000×2). 運営委員会4回, 総会

⑦研究講演会費	160,000	4回の研究講演会 (@40,000×4)
⑧研究部会費	280,000	4研究部会 (@70,000×4)
⑨見学会費	10,000	見学会運営費
⑩通信費	160,000	ニューズレター発行5回 (@26,000×5), 事務連絡費等
⑪交通費	120,000	運営委員会4回開催相当分
⑫事務費	50,000	案内状発送作業(@6,000×5), 事務消耗品費等
⑬予備費	391,616	運営準備金
⑭支出合計	1,371,616	92年度の支出合計
⑮当期剰余金	0	
⑯合計	1,371,616	

5. 平成4年度関西支部役員

支部長 藤井 進

副支部長 茨木俊秀

監 事 真庭 功, 長尾 卯

幹 事 三道弘明

運営委員 有馬昌宏, 太田 宏, 加藤直樹, 新森修一, 竹中文男, 徳山博子, 二宮 清, 能勢豊一, 野村淳二, 濱田年男, 町原 英, 森 健一, 米山寛二, 一森哲男, 岡本正昭, 木瀬 洋, 塩出省吾, 竹田英二, 田畑義雄, 田村坦之, 寺岡義伸, 中山弘隆, 永持 仁, 二宮章男, 福島雅夫

6. その他

(1) 平成5年度春季研究発表会の開催

平成5年度春季研究発表会を下記の要領で開催する。

1) 平成5年度春季研究発表会

日時：平成5年3月22日, 23日

場所：京都大学工学部（8号館）

特別テーマ：未定

2) 見学会

日時：平成5年3月24日

場所：未定

大会実行委員長

長谷川利治（京都大学工学部）

(2) 第29回シンポジウム開催への協力

平成5年度春季研究発表会に合わせて、第29回シンポジウムが関西で開催される場合、それに協力する。

(3) 研究部会費の値上げについて

現行の部会当り50,000円を70,000円に値上げする。

(4) 計測自動制御学会関西支部シンポジウムの協賛について

計測自動制御学会関西支部シンポジウム

「モーションコントロールとセンシングにおける最近の話題」

日時：平成4年9月24日, 25日

場所：三田出版会大会議室

『会員名簿』刊行についてのお願い（2）

名簿刊行委員会

前月号でお知らせのとおり、今般1992年版の会員名簿を作成することになりました。

会員原簿のコピーを、会員の方々にお送りいたしましたので、変更事項につきましては、赤字で訂正ください。

ご変更の有無にかかわらず、原簿はすべて、学会事務局宛ご返送くださるよう、お願いいたします。

なお、**会員名簿**は、会員の方々への限定刊行で、有料頒布となります。原簿返送の際、併せてご購入予約をいただければ、幸いです。年内刊行を予定いたしておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

●予約価格2,000円、一般価格3,000円（送料込み）